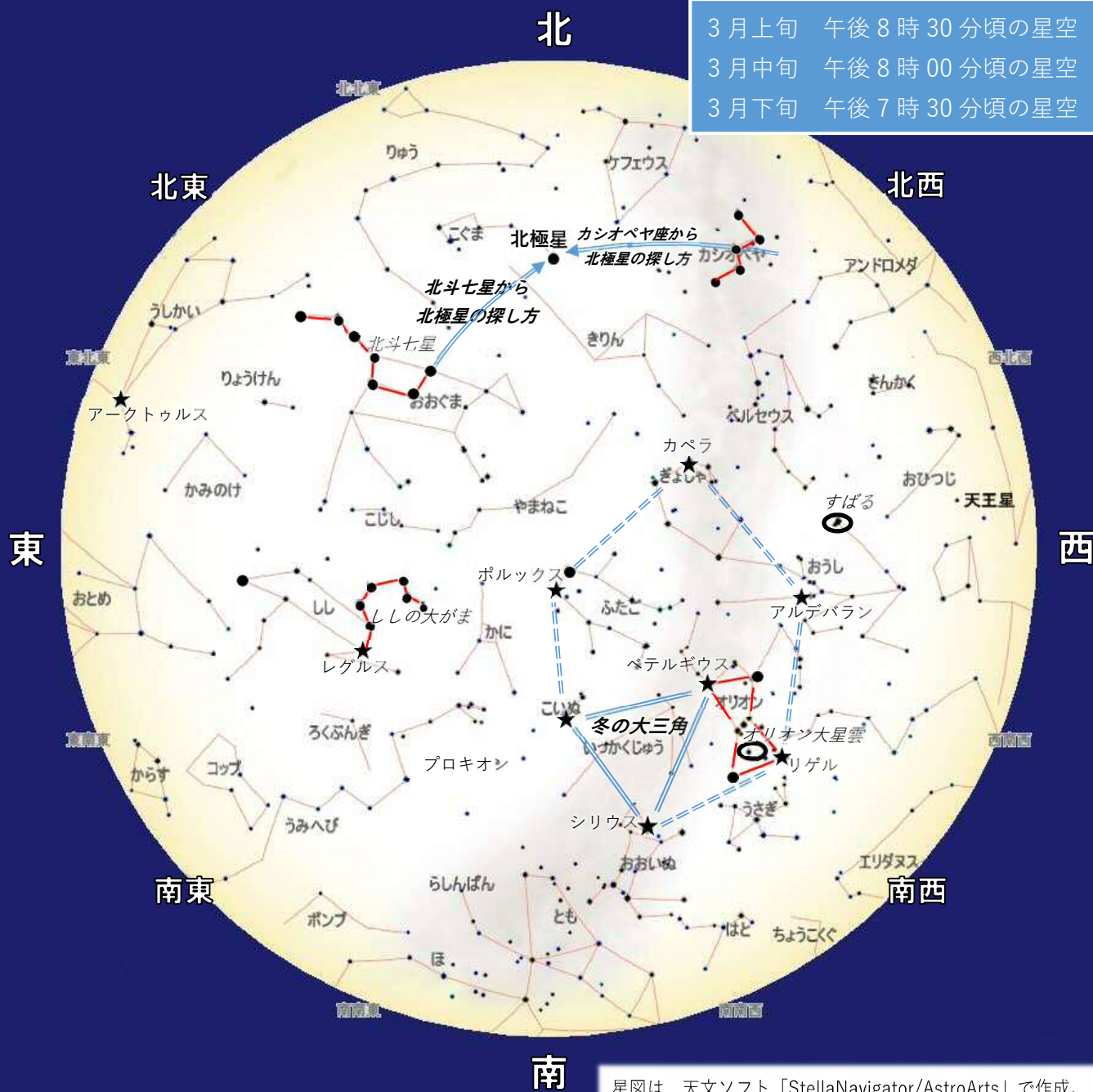


2022年 3月の星空案内



3月上旬 午後8時30分頃の星空
3月中旬 午後8時00分頃の星空
3月下旬 午後7時30分頃の星空



【3月の星空】

冬の星座の1等星、オリオン座の「ベテルギウス」と「リゲル」、おうし座の「アルデバラン」、おおいぬ座の「シリウス」、こいぬ座の「プロキオン」、ふたご座の「ポルックス」、ぎょしゃ座の「カペラ」が、まだ空高くに輝いています。

東の空からは、春の1等星の先駆け、しし座の「レグルス」が昇ってきます。しし座の目印は、はてなマーク(?)を左右逆にしたような『ししの大がま』です。

【明け方の惑星たち】

3月から6月上旬にかけて、明け方の東の空に惑星たちが集合します。3月3日は「水星と土星」、16日は「金星と火星」、29日は「金星と土星」が最接近。28日には細い月が火星・金星・土星に接近します。3月20日には、金星が太陽から最も離れる「西方最大離角」を迎え、夏の終わりまで「明けの明星」として輝き続けます。